

→ Laser Marking Tape

金属マーキング用テープの使い方



マーキングサンプル： ステンレス（左）、アルミニウム（右）

1 用意するもの

- 加工する材料（金属*）
- 金属マーキング用テープ
- クリーナー（エタノールなど）
- ウエス（繊維クズの出ない布）
- ハサミまたはカッター

*マーキング加工に適した金属

- ・ ステンレス
- ・ 光輝焼鈍ステンレス
- ・ クロムメッキ
- ・ ニッケルメッキ
- ・ 亜鉛メッキ
- ・ 金メッキ
- ・ 真鍮
- ・ チタン
- ・ アルミニウム
- ・ 陽極酸化アルミ
- ・ 錫（スズ）と鉛の合金

2 加工手順

2.1 材料の表面をクリーニングする

テープがきれいに付くように、材料の表面に付着した埃、汚れ、指紋後などをウエスで拭き取ります。

2.2 テープを材料に貼り付ける

テープをハサミでカットします。加工するサイズよりも若干大きくカットし、気泡が入らないように材料に貼り付けます。貼り付けた後、しっかりとテープを上から押さえつけてください。

2.3 レーザー加工機で加工する

テープを貼った材料の上にレーザーでデザインデータをマーキングします。

※パラメーターは、機種および材料によって異なります。



2.4 テープを材料から剥がす

加工後、手で材料からテープを剥がします（写真左）。水またはエタノールでウエスを湿らせて、残ったテープのススや汚れ（写真中央）を拭き取って完成です（写真右）。



※加工後、レーザー加工機にススなどの汚れが付着している可能性がありますので、できるだけ早くフォーカスレンズや加工テーブルなどをクリーニングしてください。

※テープは、気温 5℃～35℃の光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。長期間使用しない場合は、プラスチック製の密閉バッグなどに入れて、空気で乾燥しないように注意してください。

記載されている内容は、予告なしに変更する場合があります。